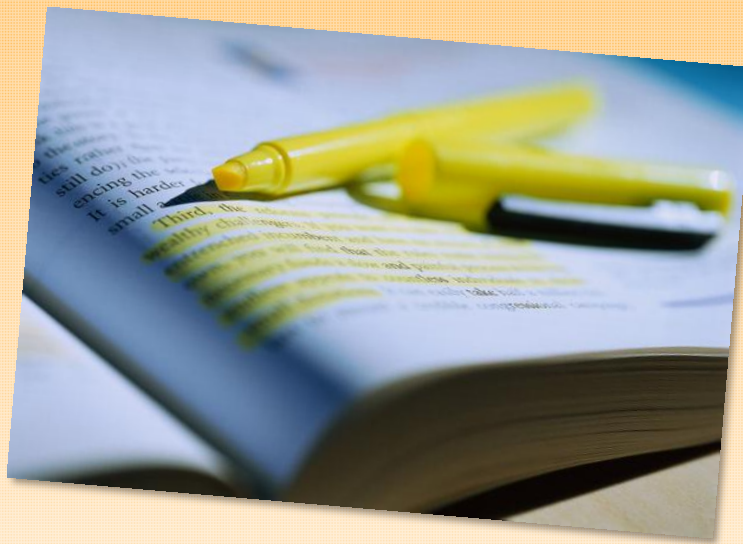


【特別レポート】

**「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」を
完全限定公開！**



Presented By Wn-project

「勉強しているのに、全然スコアが伸びない」「とにかく短期間で目標スコアを突破したい！」

そう心から願うあなたへ、「短期間で TOEIC®スコアを驚くほど UP させる超具体的方法」を

限定公開させていただきます！！

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

はじめに

■推奨環境■

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobe Readerをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

■免責事項■

- ・本レポートは、その記載内容について保障するものではありません。
- ・本レポートの情報をご利用いただく場合、全て自己責任にてご使用いただきますようお願いいたします。
- ・本レポートに記載されている内容をご利用いただいた場合に、いかなる損害が発生したとしても、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■著作権について■

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権はa-works株式会社に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売、公開等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

契約に同意できない場合は、作成者にその旨を通知し、本レポートの返却と削除を求めます。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

この度は本レポートをDL頂き、誠にありがとうございます！！

この無料レポート「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」は、

他では手に入らない

自力で TOEIC®スコアをアップさせられる超具体的な方法を

完全限定公開させて頂いたものです。

このレポートに書いてある通りのことを1日1時間×14日間

「そのまま実践」するだけで、あなたは今までとは考えられないくらい

TOEIC®テストのスコアをUPさせることができるでしょう。

ずっと願ってきた夢のため、転職や昇進対策のため、新しい自分に生まれ変わるため・・・

今あなたが TOEIC®テストでハイスコアを目指す理由はわかりませんが、

その切実な願いを現実にしてくれる秘密が、このレポートに詰まっています。

この「TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」は、

1日たったの1時間、TOEIC でスコアを伸ばすポイントだけに的を絞って学習することで、

あなたのスコアをみるみる上げていく秘密の学習法です。

ですので、本レポートに書かれてある通りに学習するだけで

最短距離で、TOEIC®スコアを大幅に上げることができるでしょう。

こんなことをお話ししている私も、この学習法で人生が変わった一人です。

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

中学時代から英語は大の苦手で、初受験のスコアは 550、
一生懸命勉強しているのに全然スコアが上がらず
英語音痴な自分に大きなコンプレックスを抱えて生きてきました。

ですが、ですが。

本当に、このレポートに書いてある通りにするだけで
なんと、いきなり **300 点もアップ**することができたんです！！

続けていくうちに自分の理解力がどんどん上がっていくのが実感できるので、
勉強することに苦痛を感じるなんて全くありませんでした。

むしろ、効果を感じられる分、日を追うごとに嬉しくて仕方ない位です！

スコアって、こんなに簡単に上がるんだ・・・

これが、今からご紹介いたします

TOEIC®学習法を実践し変化した私の、正直な感想です。

いかがでしょうか？

あなたも私のように、最短距離で

TOEIC®スコアを大幅に上げてみたいとは思いませんか？

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

そこで、私と同じ悩みをお持ちのあなたにも

「無理せず、最短距離で目標スコアを突破する喜びを感じてほしい！」

という思いのもと、

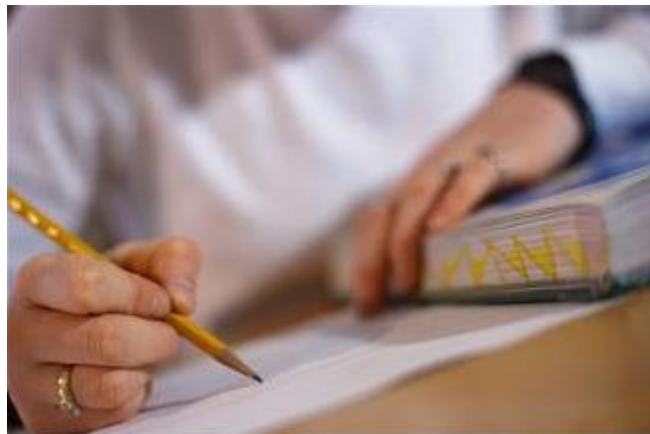
「自力で TOEIC®スコアをアップさせられる超具体的な方法」を

惜しげもなく公開させて頂きました。

ですので、本レポートを読まれる際は

自分のスコアを UP させるには、何をすればいいのか？

という視点をお持ちになった上で、繰り返しお読み頂けると幸いです。



<Contents>

* 序 章 * 学習を始める前に

* Module 1 * Language

* Module 2 * Techniques

* Module 3 * Skills

* 最終章 * TOEIC®テスト攻略のカギ



* 序章 *

学習を始める前に

実際の学習に入る前に、本レポートを使用しての学習方法について
数点、確認しておきましょう。

<本レポートを使用しての学習方法について>

学習時間は個人差がありますが、**1 回の学習時間は 2-3 時間以内**に
留めておくようにしましょう。

ある研究結果では、それ以上の長時間にわたる学習は
集中力を保つことが難しくなるため
あまり効果が期待できないことが報告されています。

この他、本レポートの利用に際して推奨される学習方法は
以下の通りです。



- ① 一つの章における学習内容は、自分で自信を持って「マスターした」と言えるまで
何度でも繰り返し学習しましょう。

また、レポート内に出てくる言葉の意味を正確に把握するため
必要に応じて辞書を使用しましょう。

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

- ② それぞれの内容すべてが完全に身に付いてから、次の学習内容に移りましょう。

全内容の学習を終え、それに付随する練習問題をすべて正解できるようになるまで

その作業を繰り返し行いましょう。

さあ、準備はいいでしょうか？

それでは早速始めましょう！



* Module 1 * Language

さて、ここからは具体的な学習内容についてご紹介していきます。

最初は、言語についてです。

ご存知の方も多いと思いますが、多くの英単語は

接頭辞 (prefix) ・接尾辞 (suffix) ・語根 (word root) というパーツによって

構成されています。

実は、これらのパーツの意味や役割について学ぶと、

たとえ知らない言葉に出会ったときでも

単語の意味を推測する力を身に付けることができるようになるのです。

ところで、あなたは TOEIC®テストに限らず、知らない単語に出会った時

「辞書を引かなくても、ある程度の意味がわかればいいのになー」

と思ったことはありませんか？

もし、知らない単語の意味を推測する力を身に付けられれば

辞書持ち込み禁止の TOEIC®テストでも、

難なく単語の意味を理解し、どんどん問題を解き進めることができます。

つまり、**「知らない単語の意味を推測する能力」**というのは

TOEIC®テストでハイスコアを取るには必須の能力と言えるわけです。

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

そこで、本章では上記の3パーツ（接頭辞・接尾辞・語根）別に
実際のテストに役立つ語のリストを用意させて頂きました。

各パーツ別に意味や役割がそれぞれ違いますので
説明を読みながら、一つひとつ頭に入れていってください。

きっと、本番のテストで役に立ってくれるはずです。

それでは、具体的に見ていきましょう。



Unit 1: Prefixes (接頭辞)

接頭辞とは、単語の一番始めに位置する部分のことをいい、

単語の意味を変えたり、形を構成したりする役割を持っています。

このリストをよく学習し、知らなかった単語はきちんと頭の中に入れておきましょう。

<学習方法>

例(Example Words)を参考に、自分でそれぞれの接頭辞に対して
他の単語を上げられるか確認しましょう。

すでに知っている単語で、これらの接頭辞をもつ単語を覚えておき
暗記用として使用すると便利です。

暗記用の単語は、それらが持つ接頭辞の働きを
明確に表している単語を選ぶことがポイントです。

自分で選んだ暗記用の単語は、Reminder Words の欄に記入しましょう。

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

PREFIXES	MEANINGS	EXAMPLE WORDS	REMINDER WORDS
a, an	not, without	apathetic, anaesthetic	anonymous
ab	away	absent	
co, col	together	cooperate, colleague	
dia	through, across	diameter	
en, em	make, cause	ensure, empower	
fore	before	foresee	
homo	same	homogeneous	
in, im, en	in, into	inside, import, enter	
maxi	most, very large	maximize	
mis	wrong(ly)	miscomprehend	
non	not	nonsense	
ob	against	obstruct	
over	too much	overspend	
para	beside, against	paragraph	
pre	before, toward	previous	
re	again, back	repeat, return	
sub	under, below	submerge	
syn, sym	same, together	synonym, sympathy	
tele	far, distant	telescope	
trans	across	transport	
un	not, opposite of	unimportant	
under	not enough, below	underexposed	

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

Unit2: Suffixes (接尾辞)

接尾辞は、単語の末尾の部分のことをいいます。

一般的な働きは、単語の品詞の種類を変化させることです。

(例：名詞・動詞・副詞・形容詞など)

以下の表中に 1. 2. 3. と番号がふってあるものは

その接尾辞が複数の働きを持っていることを示しています。

それらのうち、1. が最も一般的な働きになっています。

基本的な学習方法は、接頭辞の時と同じですので

先ほどと同じように自分で選んだ暗記用の単語を

Reminder Words の欄に記入していきましょう。



SUFFIXES	FUNCTIONS	EXAMPLE WORDS	REMINDER WORDS
able, ible	adjective	capable, visible	payable, possible
ance	noun	clearance	
cian	noun	physician	
en	1. verb 2. passive adj.	1. discussed 2. enclosed	
er	comparative adjective	safer	
est	superlative adj.	hardest	
fy, ify	verb	satisfy, verify	

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

ic	adjective	generic	
ing	1. verb 2. noun 3. adjective	1. going 2. sailing 3. boring	
ism, ist	noun	realism, typist	
less	adjective	useless	
ly	1. adverb 2. adjective	1. promptly 2. friendly	
ment	noun	appointment	
ness	noun	fitness	
ous, ious	adjective	porous, spacious	
s, es	1. plural noun 2. verb	1. manuals 2. decides	
some	adjective	wholesome	
t	1. past verb 2. passive adj.	1. sent 2. burnt	
tion, sion	noun	narration, division	
ure	noun	fixture	
wide	1. adjective 2. adverb	1. worldwide 2. nationwide	
y	adjective	salty	

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

Unit 3: Word roots (語根)

語根は、単語の基本となる意味を持つ部分のことです。



こちらも、基本的な学習方法は、接頭辞の時と同じですので

先ほどと同じように自分で選んだ暗記用の単語を

Reminder Words の欄に記入していきましょう。

WORD ROOTS	MEANINGS	EXAMPLE WORDS	REMINDER WORDS
ann, annu	year	annum, annuity	anniversary, annual
biblio	book	bibliography	
capit, capt	head	capital, captain	
chron	time	chronology	
cis	cut	incision	
cred	believe	credibility	
cycl	circle, round	cyclical	
don	give	donor	
duc	lead, pull	deduct	
flect, flex	bend	reflect, flexible	
graph, gram	write	autograph, diagram	
here, hes	stick	adhere, adhesion	
junct	join	junction	
loc	place	location	

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

mand	oder, command	mandatory	
mar, mer	sea	maritime, mermaid	
mit, miss	send	remit ,dismiss	
morph	shape	metamorphosis	
nym	name	homonym	
path, pathy	feel	sympathize, empathy	
ped	foot	pedestrian	
pel, puls	drive	propel, repulsive	
phon	sound	telephone	
pop	people	population	
rupt	break	bankrupt	
san, sana, sani	healthy, whole	sanitary	
scrib, script	write	scribble, manuscript	
sign, signi	sign, mark	signal, signify	
tact, tang	touch	contact, tangible	
therm	heat	thermometer	
typ	print	type	
vert, vers	turn	revert, reverse	
vid, vis	see	video, vision	
vit, viv	life	vitality, vivacious	
vol	desire, will	volunteer, volition	

Unit 4: Synonyms (同義語)

同義語とは、同じまたは類似した意味を持つ単語のことをいいます。

同義語を学ぶと、多くの単語を一つの意味と結び付けられるようになるため

それらの単語を暗記しやすくなることはもちろん、

語彙力を大きく強化することが可能です。

同義語は、受験者の語彙力を測るために

しばしば実際のテストでも出題されます。

というのは、語彙力が高ければ高いほど

同じ考えをより多くの方法で表現することが可能になりますし

微妙な意味のニュアンスを、より正確にとらえることができるようになるからです。

以下のリストはビジネス英語においてよく使用され

TOEIC®テストでも頻出する同義語のリストです。

このリストをよく学習し、知らなかった同義語は

しっかりと身に付けるようにしましょう。

すでに知っている単語はリストから省いても構いませんので

知らなかった単語に重点を置いて学習するようにします。

その際、辞書を使用して単語の意味を正確に理解することを



【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

心がけてください。

i) Nouns

BASIC MEANING	USEFUL SYNONYMS & RELATED WORDS
company	association / enterprise / organization / business / firm / venture / partnership / institution / corporation / syndicate
job	assignment / occupation / profession / task / duty / opening / project / undertaking / function / position / responsibility
workers	assistants / crew / laborers / staff / colleagues / employees / personnel / team / coworkers / human resources/ workforce
manager	administrator / boss / CEO / comptroller / conductor / head / director / overseer / executive / president / proprietor
workplace	branch / factory / plant / centre / headquarters / office / plant / site / work station / premises / production line
meeting	appointment / conference / forum / seminar / assembly / event / board / panel / session / workshop / gathering / convention

ii) Verbs

BASIC MEANING	USEFUL SYNONYMS & RELATED WORDS
start	arise / commence / initiate / proceed/ begin / found / launch / set out / come into effect / implement / originate / spark
increase	broaden / escalate / prolong / rise / drive / expand / promote / stimulate / elevate / gain / raise / widen

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

change	adjust / exchange / reform / revise / alter / fluctuate / relocate / shift / alternative / modify / replace / vary
improve	advance / rectify / renew / restore / develop / refurbish / renovate / streamline / perform maintenance / remodel / upgrade / repair
help	advantage / back / encourage / promote / aid / benefit / serve / assist / enable / further / support
make	bring about / compose / generate / prepare / build / construct / invent / produce / cause / develop / manufacture / set up

iii) Adjectives & Adverbs

BASIC MEANING	USEFUL SYNONYMS & RELATED WORDS
allowed	accepted / agreed / approved / authorized / eligible / entitled / legal / licensed / permitted / qualified / valid / waived
suitable	according / accurate / applicable / appropriate / apt / correct / effective / fit / proper / reasonable / relevant / satisfactory
important	chief / critical / essential / foremost / imperative / key / vital / meaningful / necessary / primary / priority / required
enough	abundant / acceptable / adequate / ample / commensurate / competent / complete / decent / full / plenty of / sufficient
financial	accounting / banking / budgetary / budgeting / business / capital / commercial / economic / fiscal / monetary / pecuniary
completely	100% / absolutely / entirely / fully / only / thoroughly / totally / unconditionally / utterly / wholly / without exception

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

Unit 5: Antonyms (反義語)

反義語は、反対の意味を持つ単語のことをいいます。

同義語と同様に、反義語を学ぶと

多くの単語を 1 つの意味と結び付けることが可能となり

それらの単語を暗記しやすくなることはもちろん

語彙力の強化に非常に役に立ちます。

学習の方法や注意点は、同義語の時と同じです。

それでは、始めましょう。



i) Verbs

BASIC MEANING	USEFUL ANTONYMS
start	cease / close / come to an end / complete / conclude / end / finalize / finish / halt / shut down / stop
increase	decline / fade / reduce / condense / cut / decrease / drop / fall / narrow down / run short / wane
help	avoid / block / bother / counteract / hinder / impede / inhibit / obstruct / prevent / resist / trouble / upset

ii) Adjectives & Adverbs

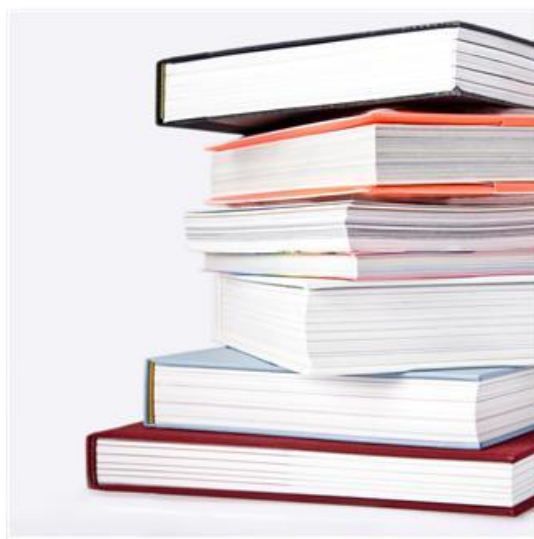
BASIC MEANING	USEFUL ANTONYMS
allowed	banned / forbidden / illegal / precluded form / prohibited
delayed	fast / immediate / instant / on time / prompt / punctual / quick / rapid / speedy / timely
frequently	barely / from time to time / hardly / hardly ever / infrequently / now and then / occasionally / seldom

いかがでしたか？

Module 1 で難単語の意味を推測する力をつけたら、

次の Module 2 では具体的に例を挙げて

難単語を理解するためのテクニックについて学びましょう。



* Module 2 * Techniques

Module 2 では、難関単語を理解するためのテクニックについて学習します。

ここでご紹介するテクニックには 7 つのステップがあり、

そのテクニックの全て、あるいは一部を使用することで

多くの難単語の意味を理解できるようになります。

.....

Step 1

単語を見たら（頭の中で）**発音**してみましょう。

その時、その単語（あるいは、その一部）を知っていたり

すでにあなたが知っている他の単語と似ているものがあるかもしれません。

Step 2

文脈の中で、その単語を見てみましょう。

文中の他の単語が、その単語の意味をつかむヒントになるかもしれません。

難しい単語のみにこだわらず、文章全体を見て意味をつかんでみましょう。

Step 3

その単語の**品詞**が何になるのか、文法について考えてみましょう。

Step4

その単語を、**接頭辞・語根・接尾辞**の各パーツに分けてみましょう。

Step5

その単語の語根を理解するためにも、すでに知っている

同じ語根を含む単語について考えてみましょう。

それらの単語には、どんな共通点がありますか？

そうすることで、その単語の持つ基本的な意味がわかってきます。

Step6

接頭辞・語根・接尾辞の各パーツが、どのようにその単語の意味を変化させているのかを

理解しながら、それぞれのパーツを元に戻しましょう。

Step7

当てはまる（限りなく近い）単語の意味をつかむために

文章にその単語を戻してみましょう。

.....

7つのステップについて理解したところで、次は例文を見ながら

そのテクニックをどう使うのかを解説していきます。

<難関単語を理解するためのテクニック>

次の例文を読んでみましょう。

“Harry Potter used the cloak of invisibility so he wouldn’t be noticed as he left the castle.”

“invisibility” という単語の意味をつかむために、

以下の 7 つのステップがどのように使われているかを見てみましょう。

Step 1 発音

この単語の一部(visible)に聞き覚えがあるかもしれません。

Step 2 文脈

“invisibility” 以下の文章によると、この意味は

Harry を気づけなくさせることだとわかります。

Step 3 文法

“invisibility” は “of” に続き、他のどの単語も修飾していない

品詞は「名詞」であると考えられます。

Step 4 接頭辞・語根・接尾辞

“in” は “not” の意味を持つ接頭辞であり、“vis” はこの単語の語根です。

また “ibility” は “able to” という意味の形容詞を構成する “ible” からなる接頭辞です。

“ity” はこの単語が名詞であることを示しています。

Step5 語根の共通点

vision, visual, television, visit

これらの単語は、すべて “see” の意味を持っているようです。

Step6 元に戻す

vis +ible = visible = can be seen

in + visible = invisible = cannot be seen

invisible + ity = invisibility = the quality of being invisible

Step7 文脈

この “cloak of invisibility” が意味しているのは

「ハリーが使用すると彼を見えなくしてしまうマントで

そのため誰もハリーが見えず、気づくことはない」となります。

どうやら、この意味が当てはまりそうです。

このような要領で、知らない単語に出会った時は

7つのステップを実践して、意味をつかむ練習をしましょう。

さあ、次は実践編です。

文法問題と語彙問題対策について学習します。



<文法問題のテクニック>

- ① 文法問題の場合、まだ選択肢は見ないようにして
単語が穴抜きになっている文章のみを見ます。
- ② その空欄の前後を見て、どの品詞（名詞・動詞など）が
必要となるのかを見定めます。
- ③ その単語に対して、文法的に正しい形
（単数/複数、現在形/過去形など）を決めます。
- ④ その単語の意味を完全に理解しようとして、無駄に時間を費やしてはいけません。
→その問題は、意味ではなく文法を問う問題です。
- ⑤ 品詞を特定するために、接尾辞に着目します。
- ⑥ 不正解だと確信のある選択肢は消去します。
- ⑦ ステップ 3 で決めた品詞や文法の形に
当てはまる選択肢を選びましょう。
- ⑧ もし選択肢に 2 つの同じ品詞が残った場合は、
どちらか 1 つを消去するために文法または意味について
もう一度考えましょう。



例題 1

The new design is even _____ than previous ones.

- (a) safety
- (b) safest
- (c) safer
- (d) safe

※解説※

4つの選択肢すべてが “safe” という語根に基づいているので

この問題は文法（品詞）を問うものであることがわかります。

空欄に入る語は be 同士の後に続き、“the design” を説明しているので
形容詞である必要があります。

当てはまる形容詞は “even” の後に来て “than” に続くので
比較級の形にする必要があります。

選択肢 (a) safety は名詞、(b) safest は最上級、(d) safe は原形です。
(c) safer が比較級の形で形容詞ですので、(c) が正解となります。

＜語彙問題のテクニック＞

- ① 語彙問題については、文章・選択肢をよく読み
意味に注目しましょう。
- ② 4つの選択肢をそれぞれに入れてみて、
それらの文章を1つずつ（頭の中で）読んでみましょう。
そして、どの単語がこの文章に一番当てはまるかを考えます。
- ③ 不正解だと確信のある選択肢を消去しましょう。
- ④ わからない単語は消去してはいけません。
- ⑤ 文章中で、パートナーとなる単語を探しましょう。
（例：動詞＋目的語、主語＋動詞、動詞＋副詞、動詞＋前置詞 など）
- ⑥ わからない単語の意味をつかむために、
以前紹介した7つのステップのテクニックを使用します。



例題 2

The maximum salary a part-time employee can _____ is \$1500 per month.

- (a) allow
- (b) earn
- (c) win
- (d) agree

※解説※

4つの選択肢すべて動詞ですが、全く異なった単語です。

そのため、この問いは語彙（意味）を問う問題であると考えられます。

名詞の “salary” が空欄に入る動詞の目的語となるため

これが文中におけるパートナーの単語です。

(a) allow (a salary), (c) win (a salary), (d) agree (a salary) は意味を成しません。

“salary” は動詞 “earn” とのつながりにおいて使用することができますので

正解は、(b) earn (a salary) となります。

<文法・語彙 両方を問う問題のテクニック>

- ① 文法と語彙の両方を問う問題については、前のページで紹介した

文法問題・語彙問題 両方のテクニックを使用します。

- ② 文法的に不正解である選択肢を消去するために、

まずは文法全体に着目しましょう。

そして、残った選択肢から正解を選び出すために

文章全体の意味に着目しましょう。



例題 3

The outdoor event was cancelled _____ the bad weather all week.

- (a) because
- (b) in spite of
- (c) due to
- (d) in the event that

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

※解説※

4つの選択肢すべてが接続詞ですので

文法と語彙（意味）に両方に重点を置いた問題です。

まず、文法について考えてみましょう。

選択肢 (a) because, (d) in the event that は消去することができます。

というのは、これらの接続詞は両方とも主語+動詞（文章）が後に続かなければならないからです。

しかし、この空欄に続くのは動詞を伴わない名詞句です。

次に、この接続詞によって接続される前後の意味について考えてみましょう。

空欄の前の節は、何か否定的なことの描写（“cancelled”）であるとわかります。

そして、空欄の後の句もまた、否定的な内容(“bad weather”)です。

つまり、後半の句は前半の節の理由となります。

(b) in spite of と (c) due to は、後に名詞句が続きます。

(b) in spite of は文中に反対の意味がある場合に使用されるので

これは当てはまりません。

(c) due to の後には理由が来るので、(c) が正解となります。

【特別レポート】「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」

いかがでしたか？

どんなに文章が複雑になっても、

出題パターンは「**文法**」・「**語彙**」・「**文法+語彙**」の3つに

大別されます。

例題の解説にてご紹介してきたとおり

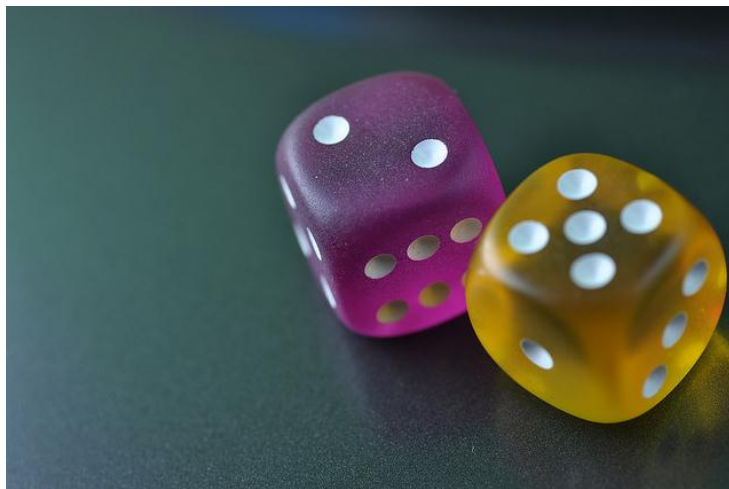
解き方、考え方の基本は Module 2 の最初にお伝えした

7つのステップです。

このテクニックを使いこなせるかどうかでスコアが大幅に変わってきますので

丸暗記してしまうまで何度でも繰り返し学習して、

このステップを身に付けるようにしましょう。



* Module 3 * Skills

Module 1 で難関単語の意味を推測する力を、
Module 2 で難関単語を理解するテクニックを身に付けたら、
あとは実践あるのみです。

実際に問題を解いて、これまで頭に入れてきた知識と
テクニックを実用可能なレベルにまで高めましょう。

次の問いは、TOEIC®テストのパート5・パート6を解く際に
必要不可欠な文法と語彙のスキルに重点を置いて作成されたものです。

以前解説を行ったテクニックを駆使して、
これらの問いを解いてみましょう。

出来るだけ **1 問 20 秒以内で解く**ことを心がけてください。

また、すべて終わったら答え合わせをして
文法・語彙がきちんとマスターできるまで復習を行いましょう。
(回答は、Module 3 最終ページ末尾に掲載しています。)



1. Recent _____ are that we can expect steady growth for the remainder of the year.
(a) indications
(b) indicates
(c) indicating
(d) indicated

2. Every new sales representative _____ a training seminar prior to commencement.
(a) attending
(b) attends
(c) was attended
(d) to attend

3. If you are unsure, please ask your supervisor _____ the policy regarding attire.
(a) about
(b) of
(c) that
(d) to

4. Our president is _____ overcoming the difficulties we face, but will need the employees' support.
(a) experienced for

- (b) capable of
- (c) expected to
- (d) aware that

5. It is _____ that the managers give their approval before the project can go ahead.

- (a) import
- (b) importantly
- (c) important
- (d) importance

6. You should submit your report to the boss early, _____ waiting for the deadline.

- (a) whereas
- (b) until
- (c) despite
- (d) instead of

7. In our department, we now have a stricter supervisor _____ aims to reduce absenteeism by 50%.

- (a) which
- (b) the
- (c) who
- (d) he

8. I asked the section manager if he would conduct the staff meeting _____.
(a) myself
(b) themselves
(c) himself
(d) ourselves
9. Never before has the airline's safety record been brought into _____.
(a) questioned
(b) question
(c) questioning
(d) questioner
10. His shortcoming as president can't _____ be overlooked.
(a) easily
(b) easier
(c) easy
(d) be easy to
11. You should eat something before the test so you have _____ energy to concentrate until the end.
(a) plenty
(b) much
(c) enough
(d) a lot

12. Since its inception, the scanner _____ to be an invaluable asset to many business.

- (a) has proven
- (b) will prove
- (c) proving
- (d) are proven

13. Please check that you have _____ your boarding pass and passport before you pass through the gate.

- (a) to
- (b) either
- (c) neither
- (d) both

14. Patients are entitled _____ a 50 percent rebate from the government under the Medicare scheme.

- (a) of
- (b) to
- (c) with
- (d) in

15. Ms. White retired after _____ for her long-service leave.

- (a) qualified
- (b) qualify

(c) qualifications

(d) qualifying

16. The recital included an excellent _____ by a local string quartet.

(a) perform

(b) performing

(c) performed

(d) performance

17. I have been to japan several times, _____ I've never tried raw fish.

(a) though

(b) consequently

(c) despite

(d) as a result

18. I found the meeting _____ despite its unnecessarily lengthy duration.

(a) interest

(b) interesting

(c) interested

(d) interestingly

19. The results of the tests were _____ low, so they will need to be further investigated.

(a) completely

(b) unbelievably

(c) unexpected

(d) accurately

20. You will need to submit your report tomorrow, _____ you haven't finished checking the data.

(a) whereas

(b) until

(c) even if

(d) whether

■ 回答 ■

1. A 2. B 3. A 4. B 5. C 6. D 7. C 8. C 9. B 10. A 11. C 12. A
13. D 14. B 15. D 16. D 17. A 18. B 19. B 20. C



* 最終章 *

TOEIC®テスト攻略のカギ

いかがでしたか？

これまで、「14 時間で TOEIC®テストでハイスコアを出す」ための
具体的な知識と方法について、お話ししてきました。

実際のテストで納得いくスコアを出すために必要なことは

① 難関単語の意味を推測する力

② 難関単語を理解するテクニック

これら 2 つを身に付けることです！

しかも、上記 2 つの力を身に付けるのに、ガリ勉する必要は一切ありません！

1 日 1 時間×14 日間 = 14 時間

たったそれだけの時間、集中して取り組むだけで
十分にスコアをアップさせることができるからです。

ずっと苦しんできた TOEIC®スコアを大幅に上げるために、
あなたがやるべきことは、たった一つ。

このレポートの内容が完全に暗記できるまで

何度でも繰り返し取り組むこと！

それだけです。

TOEIC®テストでも、仕事でも、

成功したいと本気で望まれるのであれば、

実際に結果が出ている方法を、そのまま実践することが

目標達成への一番の近道だということは、あなたもすでにご存じでしょう。

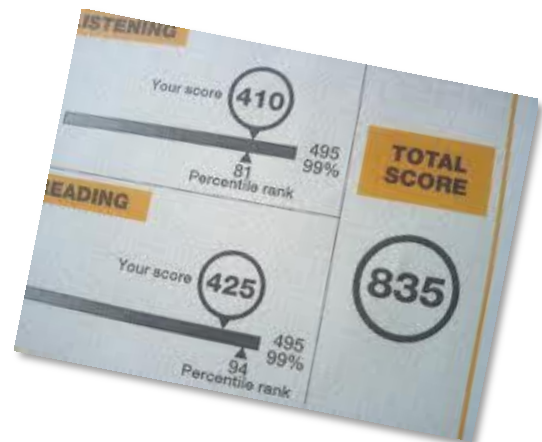
今回このレポートで、これだけの内容をあなたに公開させて頂いたのは

この学習法で、あなたにも目標スコアを突破する喜びを

実感して頂きたかったからです。

さあ、準備はいいですか？

次は、あなたが夢のハイスコアを手に入れる番です！



ここでご紹介させて頂いた学習方法の他にも、

後日お送りさせて頂きますメールマガジンの中で

「14 時間で TOEIC®スコアを劇的に UP させる方法」を、

どんどん公開させて頂く予定です。

楽しみに待っていてくださいね！